



議会報告

11月30日、臨時会が招集となり、コロナウイルス関連の補正予算等について、会期1日で審議が行われました。また、12月の定例会は2日に招集となり、16日までの15日間で行われ、初日の本会議では、正副議長の辞任に伴い、議長選挙等が行われ、第15代の議長に私 大谷たかし、副議長に加藤恭子議員がそれぞれ就任しました。

■ 主な議決内容

11月臨時会

◎ 予算を補正しました。

- 補正第9号〈専決処分〉：新型コロナウイルスワクチン3回目接種の事前準備経費
- 補正第10号：新型コロナウイルスワクチン3回目接種経費ほか急を要す対応への経費

ほか

報告 2件 議案 1件

12月定例会

◎ 予算を補正しました。

- 補正第11号：国庫負担金等の交付額決定に伴う清算分の返還、不妊治療の助成
- 特別会計補正第2号：国民健康保険事業特別会計の委託事業の期間と限度額を設定
- 特別会計補正第1号：後期高齢者医療事業特別会計の委託事業の期間と限度額を設定
- 補正第12号〈追加議案〉：子育て世帯への臨時特別給付金に係る経費

◎ 「連携中枢都市圏」についての協約締結の協議を始めることにします。

◎ 茨城北農業共済事務組合の解散と財産の処分を行います。

ほか

議案21件 陳情 1件 その他 3件

● 補正第9号〈専決処分〉

- 新型コロナウイルスワクチン接種に係る経費 10,844千円 (国10/10)
3回目接種 (医療従事者からの順次接種を12月より実施) の事前準備



● 補正第10号

- LINEの機能拡張 990千円 (国10/10)
新型コロナウイルス感染症を含めた市の情報発信の強化
- 特定空家等解体工事 9,746千円
空家等対策の推進に関する特別措置法に規定する危険な空家の解体 (略式代執行)
- キャッシュレス決済システム及びセミセルフレジ導入 7,602千円 (国10/10)
感染症拡大防止のための非接触キャッシュレス決済の導入
- 地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金 14,946千円 (国10/10)
認知症高齢者グループホームの大規模改修経費の補助
- 新型コロナウイルスワクチン接種に係る経費 556,634千円 (ほぼ 国10/10)
3回目のワクチン接種の実施に必要な経費 (個別接種 + 集団接種67回×450人/回)
- 宿泊需要創出環境整備支援事業補助金 25,000千円 (国10/10)
市内の観光業支援のため、宿泊需要創出の環境整備支援
- 交通事業者支援金 8,500千円 (国10/10)
令和3年度上半期中いずれか一月の売上が、令和元年同月比2割以上の減が対象
- 公立学童クラブWi-Fi環境整備 1,149千円 (国10/10)
長期休暇中にタブレットを使用できるようにWi-Fi環境を整備する



● 補正第11号

- 国県支出金返納金 35,645千円
令和2年度までの実施事業における、国庫負担金の清算 (返還金)
- 不妊治療費助成 10,000千円
県の制度拡充に伴い、申請者が増加したことに依る追加計上
(国県の認定で30万円を補助、超過分は市が7.5万円を上限に上乗せ)
- 債務負担行為の追加 (以下の受診券の一体的作成の為、委託期間及び限度額を設定)
健康増進事業: 各種がん検診



● 特別会計補正 第2号, 第1号

○ 債務負担行為の追加 (以下の受診券の一体的作成の為、委託期間及び限度額を設定)

- 国保会計 (第2号) : 特定健康診査
- 後期会計 (第1号) : 後期高齢者健康診査

● 補正第12号〈追加議案〉

○ 子育て世帯への臨時特別給付金に係る経費 2,319.987千円 (国10/10)

- 0~15歳は児童手当情報にて年内に5万円、残りは年明けに現金支給
- 16~18歳は所得確認後、申請により10万円を一括支給

連携中枢都市圏について

相当規模と中核性を備える圏域において市町村が連携し、コンパクト化とネットワーク化により、人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し活力ある社会経済を維持するための拠点形成 (総務省HPより)

平成28年度に県央地域9市町村 (ひたちなか市、水戸市、笠間市、那珂市、小美玉市、大洗町、茨城町、城里町、東海村) で「茨城県央地域定住自立圏」を形成し、相互の役割分担の下、医療、福祉、地域公共交通などの分野で連携してきましたが、中心市である水戸市が中核市に移行したことを契機に、圏域全体の更なる発展のため、より広範な連携が可能となる「連携中枢都市圏」の形成により、持続可能な都市圏づくりを目指そうとするもの



連携による効果

- 圏域内の定住に必要な生活機能の確保・充実に加え、圏域内の経済成長につながる新たな広域連携が可能
- 広域的に共通する行政課題の解決に向けて、人材・ノウハウの集約や事務の統合による効率的・効果的な取組の実現
- 自治体の単独実施事業の合同実施による、コスト削減や事業の充実
- 国からの財政支援
 - 〈中枢都市〉
 - 普通交付税：圏域の人口に応じて措置
 - 特別交付税：年間1.2億円程度上限で、圏域の人口と面積から算定
 - 〈連携市町村〉
 - 特別交付税：一般財源に0.8を乗じた額で、年間1,800万円が上限



本年も宜しくお願い致します。

元旦



親水性中央公園



この度12月定例会に於いて、ひたちなか市議会議長に就任しました。

議会日程

3月

- 2日 本会議（開会） 予算委員会（補正予算）
 - 3・4日 本会議 補正予算採決 新年度予算説明会
 - 7・8・9日 議案調査
 - 10日 本会議（代表質問）
 - 11・14日 本会議（代表質問，一般質問，議案質疑，委員会付託）
 - 16・17・18・22日 予算委員会
 - 24日 総務生活・文教福祉・経済建設委員会
 - 28日 本会議（閉会）
- ※詳細は議会事務局にご確認ください。

◎市政相談は、未来 ひたちなか 大谷たかし までご連絡ください。

〒312-0025 茨城県ひたちなか市武田885-2 TEL：029-271-1732 / FAX：029-271-1780

<http://www.ohtani-takashi.com/>